

AI SUITE™

AI SUITEとは、弊社が開発・提供する、医療業務の支援を目的としたAIソリューションの総称です。

オーラルアドバイザー™

オーラルアドバイザーは、患者さんの口腔内の状態や治療履歴に基づき、一人ひとりに最適なオーラルヘルスケアを提案するAIです。患者さんの状態をより正確に把握するための対話型問診をはじめ、個別最適化された口腔衛生指導や定期的な来院を促すリコールの作成、さらには、AIが自動で治療後のお口の様子をヒアリングするアフターケア機能も備えた、デンタル版パーソナル・アドバイザーです。

今後は、オーラルアドバイザーが歯科医院様と患者さんのより強固な信頼関係構築をサポートします。

vol.01

紹介状 AI™

もう悩まない。AIがカルテの内容をもとに充実した紹介状を生成。

紹介状

紹介状は、これまでの治療の履歴を正確に伝えるだけでなく、患者さんの治療に対する希望や不安など“想い”を伝える大切なものです。しかし、カルテを遡ってこれまでの経緯をすべて確認したり、伝達すべき情報を取捨選択することは非常に時間がかかり、加えて“文書化”する行為は非常に創造的で大変な作業です。紹介状AIなら、カルテの内容から必要な情報を自動で判別し、的確かつ速やかに紹介状の文章案をご提案します。これにより従来多くの時間を要していた紹介状の作成業務から解放され、患者さんも「先生に紹介してもらってよかった」と安心して治療を継続することが可能となります。

vol.02

リコール AI (特許出願中)

患者さん一人ひとりの“心に届く”リコールを、一瞬で。

リコール

従来のリコールは、すべての患者さんに同一の文章が送られるため、受け取った患者さんも自分事として捉えづらく、「歯医者に行こう」という意欲が湧きにくいものでした。一方で、数十人の患者さん一人ひとりのカルテを読み返し、文章を考え、入力する作業はあまりにも非現実的と言えます。リコールAIは、患者さんの治療履歴や口腔内の状態に基づき、一人ひとりに最適化されたリコール文を瞬時に生成します。これにより、患者さんも「自分のことについて書かれた文章」として受け取りやすくなり、結果として来院率の向上が期待できます。

vol.03

SOAP AI (特許第7501883号)

患者さんとの会話からAIが自動で“SOAP式カルテ”を作成。

SOAP

これからのSOAP式カルテは、“書く”のではなく、ただ患者さんと“会話”するだけ。AIが患者さんとの会話から要点を抽出し、内容を深く理解した上で「S」「O」「A」「P」「その他(コメント)」の各項目に最適な分類を行います。SOAPに不慣れな先生でも、AIのサポートによって精度の高いSOAP式カルテを簡単に作成することができます。適切なSOAP記録は、患者さんの状態をチームで正確に共有できるようになるため、良質な治療の提供だけでなく、コミュニケーションにおいても患者さんからの厚い信頼を獲得でき、ひいては患者満足度向上へと繋がります。

vol.04

問診 AI (特許出願中)

重要な情報を聞き漏らさない。症状や来院理由に応じた最適な問診を。

問診

従来の問診は、紙やテンプレート方式といった固定化されたもののため、患者さんの状況を掘り下げて確認することが難しく、本当に重要な情報はチェアサイドでの会話によって聞き取っていました。問診AIは、患者さんの年齢や性別、症状、来院理由などから質問内容をダイナミックに生成し、必要に応じて対話形式での“掘り下げ質問”によって、重要な情報を漏れなくヒアリングします。これにより、患者さん一人ひとりに寄り添った“真の問診”を実現します。さらに今後はWeb予約時の問診を可能とすることで、当日どのような患者さんが来院するのかを事前に把握して診療に臨むことができるようになります。

vol.05

実地指導 AI (特許出願中)

一人ひとりに最適な口腔衛生指導を実現。もちろん、業務記録の作成もラクに。

実地指導

オーラルヘルスの維持・向上には患者さんの協力が必要不可欠です。しかし、患者さんにわかりやすい指導が行えるかは、担当される方の経験やスキルに強く依存しており、加えて、実施した指導内容を正確に記録するためには多くの時間を要します。実地指導AIは、患者さんの主訴・所見・検査データなどから、一人ひとりに合った指導案を瞬時に考案し、提示します。指導担当者の方は、AIからの提案を参考に指導ができるため、指導品質のばらつきを抑えることが可能です。もちろん、指導内容は簡単に記録できるため、業務記録の作成にかかる時間と労力を患者さんとのコミュニケーションなど他のことに充てることが可能となります。

vol.06

アフターケア AI (特許出願中)

治療の“その後”もしっかりケア。AIが自動でアドバイスや定期問診を実施。

アフターケア

これまでは、患者さんへの治療後の細やかなアフターケアは殆ど行われていませんでした。1日何十人と来院する患者さん一人ひとりに対して、治療後の適切なケアや注意喚起、さらには日々の状態確認まで行なうことはまさに“不可能”でした。アフターケアAIが、“この”不可能”を“可能”にします。患者さんへの治療や指導した内容に基づき、AIが的確なアドバイスやヒアリングを自動で実施します。これにより、歯科医院様では患者さんの治療後の状態をより細やかに把握でき、患者さんからも丁寧なアフターケアによってより一層の信頼を獲得できます。

vol.07

所見 AI (特許第7378074号)

所見情報の記録漏れを軽減。さらにカルテの記録効率もアップ。

所見

先生が診断された病名に基づき、過去の膨大な事例からカルテに記載すべき所見(O)の文例を提示します。所見の言語化・文書化は時間がかかり、記録者ごとに記述内容のばらつきが生じがちです。所見AIを使うことで、客観的に提示された所見の例を参照しながらSOAPカルテの作成が可能で、SOAP入力に不慣れな方でも、より精度の高いSOAPカルテを迅速に作成できるようになります。

vol.08

病名 AI (特許第7378074号)

病名の候補を客観的に提示。診断時の先入観を軽減。

病名

所見情報をもとに関連する病名の事例を探索し、提示します。悩みやすいカルテ病名の選定をサポートします。AIが所見内容を精査し、過去の事例と照らし合わせて適切な病名の候補を挙げることで、「通常はこの病名でよい」という先入観に依らない客観的な診断を支援します。

vol.09

治療計画 AI (特許第7378074号)

初診時に治療の流れを可視化。患者さんも納得の治療を実現。

治療計画

治療計画の事例を瞬時に提示することで、迅速な治療方針の立案をサポートします。実際の臨床事例に基づくため、先入観や個人的な偏りに左右されかねない期間、客観的な治療計画を提案可能です。また、患者さんへ初診の段階で治療に必要な回数や大まかな期間がわかるため、安心して治療に臨めます。治療計画AIは、歯科医療の質向上に貢献するとともに、患者さんと歯科医院様の双方にとってスムーズで信頼性の高い治療体験を提供します。